

平成29年度「事務事業評価」(外部評価)の評価結果

整理番号	事務事業名	担当(部・課・係)	判定別数※1	評価判定※1	主な理由・内容	付帯意見 ※2
1	気になる子処遇改善事業	民生部 社会福祉課 児童福祉係	改善:5 継続:4	改善	未来の子どもたちを健全に育てるという趣旨から必要な事業ではあるが、いわゆる「気になる子」に対しては、阿賀野市内のすべての保育園・認定こども園・幼稚園で等しく支援が受けられるような体制の整備が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・認定こども園だけでなく、幼稚園も含めた市内全園での支援体制を整えるべきである。 ・「気になる子」の早期発見、早期支援という観点から、判断基準については統一した取り扱いとなるよう見直しが必要である。
2	健康増進対策事業	民生部 健康推進課 成人係	継続:6 改善:2 拡大・拡充:1	継続	現行の取り組みは妥当である。個人負担の軽減や無料クーポン券の配布事業等、検診受診への意識付けとなるよう取り組みを継続し、今後も受診率向上に向けた啓発活動を進めていただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・無料クーポン券は利用が低迷しているため、さらなる事業周知や受診に対する意識啓発が必要である。 ・未受診者への勧奨は受診率の向上に効果があることから、今後も一層強化していただきたい。 ・時代に合わせた検査項目の増加・追加も検討すべきである。
3	健康推進員活動事業	民生部 健康推進課 健康づくり係	継続:6 改善:2 統合・縮小:1	継続	現行の取り組みは妥当である。健康意識の普及を進めるとい健康推進員の役割は重要であり、引き続き、病気になるににくい身体をつくるための予防活動に力を入れていただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治会での取り組みの地域差が大きいため、健康推進員の意識統一を図ることが必要である。 ・健康推進員の活動については連絡員の要素が強くなってきていることから、健診の受診勧奨や講演会の周知など、本来の活動成果が上がるような取り組みを進めていただきたい。
4	消防団活動費	消防本部 消防団事務局 消防団係	継続:7 改善:1 拡大・拡充:1	継続	現行の取り組みは妥当である。地震・豪雨・強風などの災害時や火災・捜索出動など、阿賀野市の安全・安心を守るための消防団活動は必要不可欠である。	<ul style="list-style-type: none"> ・団員数が定員を下回っていることから、引き続き団員確保に全力を尽くしていただきたい。 ・被雇用者が入団しやすく、また入団後も活動しやすい環境を整備するため「消防団協力事業所」の積極的な勧誘を進め、地域防災体制の一層の充実を図っていただきたい。 ・女性消防団員の今後の活躍にも期待する。
5	吉田東伍記念博物館運営事業	民生部 生涯学習課 文化行政係	改善:6 継続:3	改善	企画展や講座・講演会などを開催し、一定の入館者数を維持しているが、積極的なPR活動が不足している。今後の施設の運営体制・修繕方針についても検討すべきである。	<ul style="list-style-type: none"> ・他の観光施設等とタイアップし、複合事業とすることで、来館者の増加を図っていただきたい。 ・現在の物販内容を充実させるなど、年代を問わず博物館への関心を高めるような取り組みが必要である。 ・指定管理者制度の導入についても検討すべきである。
6	天朝山公園維持管理事業	産業建設部 公園管理事務所 公園管理係	改善:7 継続:2	改善	天朝山は県指定文化財であり歴史的意義のある公園であるが、市民の憩いの場として複合遊具も新設された。公園の趣旨・目的を明確にするため、市民ニーズをきちんと把握するとともに、公園としての適切な環境整備を行うことが必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・雑木の伐採や夏場の蚊対策など、市民が安全かつ快適に利用できる公園となるよう一層の整備が必要である。 ・遊具も新設され、文化交流の家までの舗装も完了したことから、公園および施設について多くの人に利用してもらえるよう情報発信していただきたい。
7	園芸振興等推進事業	産業建設部 農林課 農林振興係	継続:8 休止・廃止:1	継続	現行の取り組みは妥当である。過剰米による米価下落を避けるため、市独自の転作奨励作物を作付する農業者に対して支援するものであり、市の基幹産業である農業経営の安定を図る上では必要な事業である。	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の担い手を守るためには必要な事業であるが、助成単価の安い大豆作支援事業を廃止し、より重点的な支援策を検討していただきたい。

※1『判定別数』と『評価判定』について
『判定別数』は、阿賀野市行政改革推進委員会委員(委員長を除く)によって選択された判定区分(「休止・廃止」、「民間」、「継続」、「改善」、「拡大・拡充」、「統合・縮小」の区分)の数を記載しています。『評価判定』は、各委員の多数意見により決定しています。
※2『付帯意見』について
評価当日における各委員の意見や議論の内容等を踏まえ、事務事業の実施にあたって考慮すべき改善点等について、委員会の総意として整理した内容を記載しています。